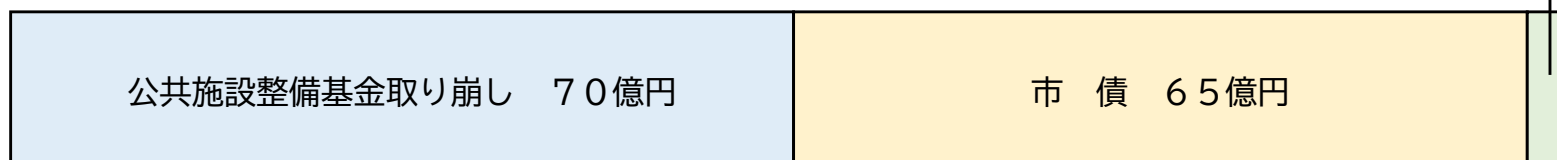


文化ホール施設建設にかかる事業費の財源について

1. 整備事業費（イニシャルコスト）

全体事業費 142億円

一般財源 7億円



- ① 全事業費の約半分となる70億円を基金取り崩しにより調達。令和7年度末の公共施設整備基金の残高見込が59億円余であることから、今後11億円以上を積み立てる計画とします。
- ② 市債については、全体事業費の75%まで借入れが可能ですが、後年度に負担となる利払総額を減らすことと、一部適債性が認められない経費が生じることを考慮し、65億円の借入を見込みます。
- ③ 一般財源の7億円については、基金取り崩しと市債に依らない事業費が一定程度生じるとして見込んでいます。

2. 管理運営費+公債費（ランニングコスト）

管理運営費 4.8億円	公債費 3.0億円（平均）
-------------	---------------

※ 管理運営費は、令和15年度以降毎年度必要
公債費は、令和9年度～34年度で償還

- ① 管理運営費は、整備基本計画による。
- ② 公債費の算出条件は次のとおり。
借入総額：79億円（元金65億円、利子14億円）
償還年数：10年または20年（工事等による。10年は据置期間なし、20年は据置期間なし～2年）
利 率：10年は1.5%、20年は2.3%